

case

水産

水産海洋研究センター
海洋漁業部

私は

魚

が好き！

わたしを表すキーワード

5

keyword 01

#職員公舎

職員公舎に住んでいます。配属決定から着任まで短い期間ですが、担当職員の方の案内で、住居選びをスムーズに行うことができました。

keyword 02

#趣味

休日は趣味である釣り、ドライブ、ギターなどをしています。好きなことをしてリフレッシュでき、仕事の充実感も増していると感じます。

keyword 03

keyword 04

#魚捌けます

#運動

keyword 05

#乗船調査



ふくしまの水産業の未来をつくる一員に

水産海洋研究センターでは、水産物の安全性確保や水産資源の持続的な利用のため、放射性物質の水産物への影響調査や、資源管理のための研究を行っています。その中で私は、イワシ、サバやカツオなど浮魚の資源の調査と、海況を予測する技術の開発に取り組み、効率的・持続的な漁業を実現できるよう支援を行っています。

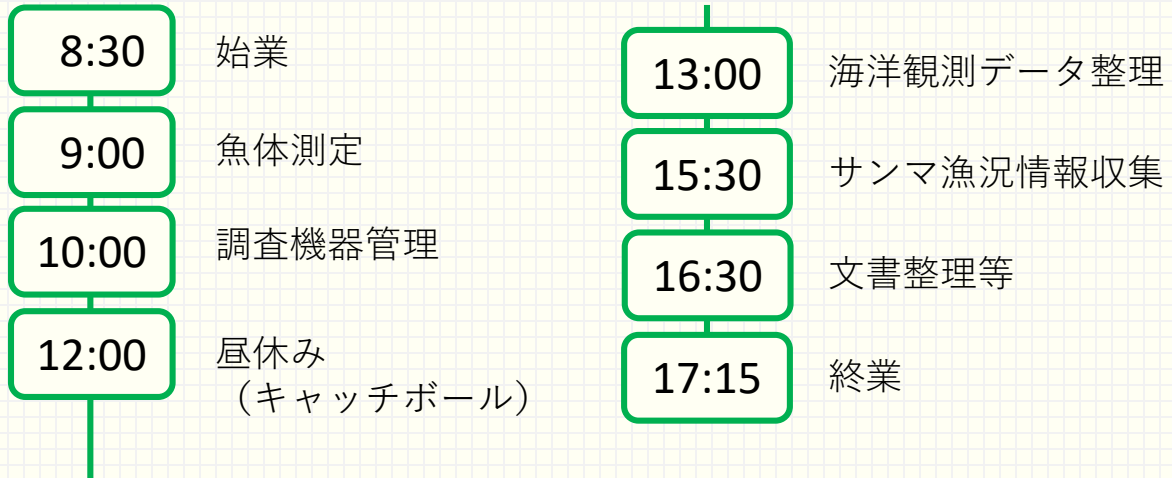
県職員を目指した理由

私は魚や海が好きで、大学では水産について学びました。また、生まれ育った福島県に思い入れがあります。学んだことを活かし、さらなる操業拡大に取り組む福島県の水産業の力になりたいと考え、福島県職員を志望しました。



← サンプルの測定作業

とある一日のスケジュール

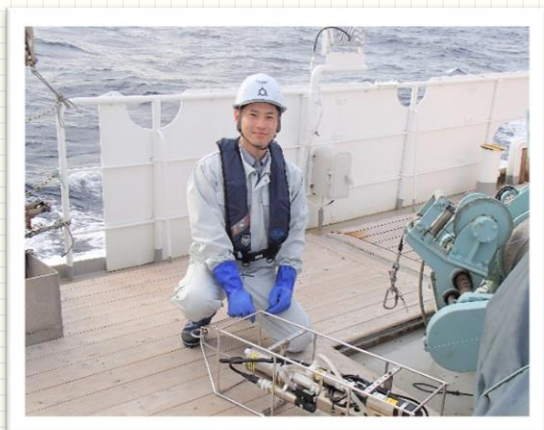


職場の雰囲気

和気あいあいとしながらも締まりのある、メリハリがある職場です。上司や先輩職員は熱心に、時に厳しく仕事を教えてくださいます。一方で、たまに冗談を言ったり、休み時間にキャッチボールをしたりと、柔らかな空気もあります。職場内の他所属の職員とも、業務内外でつながりがあります。



福島県職員として、実現したいこと・目標としていること



↑観測機器を準備中

私の目標は、海・魚・人を知り、総合的に水産業をサポートできる職員になることです。私の担当業務の一つである海洋観測は、水温・塩分など海の状態を知ることが主な内容です。今後、さらに生物の生態や、漁業者の方の考えなどについての理解を深め、ふくしまの水産業全体を見渡せる職員になりたいです。

(令和5年3月現在)